

# CONTENTS

はじめに..... 3

## 第1章 修復治療のためのう蝕の診断..... 7

01 う蝕の最新病因論..... 天野敦雄	8
02 う蝕の疫学—最新のう蝕事情—..... 眞木吉信	12
03 う蝕の分類..... 林美加子	16
04 う蝕活動性の評価..... 林美加子	18
05 初期う蝕を見逃さない！う蝕の診断①視診・触診..... 須貝昭弘	20
06 初期う蝕を見逃さない！う蝕の診断②画像診断..... 宮田彩帆、須貝将舟	22
07 初期う蝕を見逃さない！う蝕の診断③診断機器..... 林美加子	24
08 う蝕検知液の実際..... 村瀬由起、二階堂 徹	26
09 う蝕に罹患しやすい人、罹患しやすい歯、 罹患しやすい歯面を考える..... 杉山 豊	28
10 う蝕の行方(高齢者う蝕の様相)..... 田中公美、菊谷 武	30
第1章 参考文献一覧.....	32

## 第2章 「歯髄を守る」ための前処置..... 33

01 修復処置前に行う患者指導..... 鈴木文	34
02 初期エナメル質う蝕へのアプローチ (脱灰抑制と再石灰化促進)..... 田村愛珠	36
03 歯髄に近接したう蝕処置 ①IPC法(ステップワイズエクスカベーション)..... 江川誠一	38
04 歯髄に近接したう蝕処置②シールドレストレーション..... 堀部和洋	40
05 露髄を伴うう蝕処置①全部断髄..... 鷺野 崇	42
06 露髄を伴うう蝕処置②直接覆髄と部分断髄..... 井口佳大	44
第2章 参考文献一覧.....	46

## 第3章 修復処置のための治療環境の整備..... 47

01 既存の修復物の除去..... 富樫裕一郎	48
02 ラバーダム防湿の必要性和臨床的意義..... 米今一晃	50
03 隔壁法..... 稲垣伸彦	52
04 ラバーダム防湿法..... 櫻田博雅	54
05 簡易的防湿法—ZOO—..... 尾崎 聡	58

06 修復処置における歯肉排除法(Gingival retraction)..... 星野修平	60
07 歯間分離法..... 林直也	62
08 何でも使えるシールテープ(ISOテープ)の臨床活用..... 平野竜生	64
第3章 参考文献一覧.....	66

## 第4章 コンポジットレジン修復..... 67

01 コンポジットレジンの進歩とこれから..... 高見澤俊樹	68
02 接着材料の進歩とこれから..... 高見澤俊樹	71
03 接着システムの分類と特徴① —接着操作の簡略化がもたらすもの—..... 高見澤俊樹	74
04 接着システムの分類と特徴② —ユニバーサルアドヒーズ—..... 高見澤俊樹	77
05 良好な接着を得るために：接着阻害因子とその清掃..... 宮地秀彦	80
06 CRインジェクションテクニック..... 棟方里花	82
07 良好な接着を得るための前処置：アクティブ処置..... 林明賢	84
08 コンポジットレジン修復における感染歯質の 除去法および探知・検知法..... 岩井泰伸	86
09 窩洞形成におけるベベルの有無、前歯・臼歯の違い..... 青島徹児	88
10 前歯部コンポジットレジンのシェードテイク..... 大谷一紀	92
11 ユニバーサルシェードコンセプト..... 宮地秀彦	94
12 ユニバーサルシェード型コンポジットレジンを用いた充填 ①4級窩洞症例..... 市村秀規	96
13 ユニバーサルシェード型コンポジットレジンを用いた充填 ②水平スロット窩洞症例..... 吉田健二	98
14 光照射器..... 椋 由理子	100
15 臼歯1級窩洞への充填..... 河阪幸宏	102
16 複雑窩洞充填時の歯間分離の方法..... 宮地秀彦	106
17 臼歯2級窩洞への充填①..... 林明賢	108
18 臼歯2級窩洞への充填②..... 榊 航利	112
19 臼歯部充填時の解剖学的形態の付与..... 野亀慶訓	114
20 5級窩洞・NCCLsへの充填..... 林明賢	118
21 前歯3級窩洞の充填..... 櫻井善明	120
22 前歯4級窩洞の充填①..... 菅原佳広	122
23 前歯4級窩洞の充填②..... 飯田真也	124
24 正中離開へのダイレクトボンディング..... 脇 宗弘	126

25 形態修正と研磨法	高田光彦	128
26 ダイレクトベニアへの応用	青島徹児	130
第4章 参考文献一覧		134

## 第5章 インレー修復 137

01 直接法(CR修復)でどこまでできるか	大谷一紀	138
02 インレー修復とは—インレー、アンレーの違い—	高見澤俊樹	140
03 インレー修復に用いるマテリアル		
①メタルインレー、コンポジットレジンインレー	高見澤俊樹	142
04 インレー修復に用いるマテリアル		
②セラミックインレー	高見澤俊樹	144
05 金属アレルギーについて	石井亮、高見澤俊樹	147
06 Blackの窩洞分類	黒川弘康	150
07 窩洞の構成と各部分の名称	黒川弘康	152
08 窩洞形成の基本原則	黒川弘康	154
09 各種窩洞の形成法とポイント	竹中宏隆	156
10 メタルインレー窩洞と セラミックインレー窩洞の形成法の違い	浅賀庸平	158
11 暫間インレー(テンポラリーインレー)の製作法、 仮封法の種類	中村一寿	160
12 知っておきたい間接法の基礎知識	鷹岡竜一	162
13 印象採得から咬合採得	鎌田征之	168
14 試適から咬合調整	斎田寛之	172
15 各種歯科用セメント	若松尚吾	174
16 各種インレーの寿命(臨床成績) —メタルインレーとコンポジットレジン修復との比較を中心に—	久保至誠	176
第5章 参考文献一覧		178

## 第6章 これからの保存修復:さらなる適応症の拡大 179

01 失活歯へのコンポジットレジン修復	菅原佳広	180
02 直接法コンポジットレジブリッジ修復の臨床応用	田代浩史	182
03 MIを考慮した間接修復: 部分被覆するデザインについての考察	二宮佑介	184
第6章 参考文献一覧		186